

第 17 回 松枯れ防除実践講座 in 宮崎 ご案内

趣 旨	我が国の海岸松林における松枯れの適切な防除の推進のため、宮崎県をモデルとして防除に必要な知識・技術の理解および新技術の情報提供を目的として実施します。広く行政担当者、防除実施者及び地域住民の皆様のご参加をお待ちしております。							
対 象	防除事業を実施する松保護士、樹木医、造園業者、森林組合員、国および都道府県市町村の病虫害防除担当者、その他、NPO、ボランティア、地域住民等を対象とします（一般の参加も可能です）。							
時 期	2025 年 12 月 1 日（月）・2 日（火）							
会 場	宮崎県青島青少年自然の家・宮崎県宮崎市熊野木崎浜海岸林（宮崎空港より 30 分） （〒889-2151 宮崎県宮崎市熊野藤兵衛中州、JR「運動公園駅」より徒歩 10 分（750m））							
受 講 料 ・ 留意事項	【受講料の区分】							
	大区分		小区分		1 日目	2 日目	両日受講	
	1	松保護士	更新予定の松保護士		—	—	23,000	
	2	一般参加者	樹木医、1. 以外の松保護士（更新者以外）、防除事業者、造園業者、森林組合等		6,000	12,000	18,000	
	3	行政担当者	国および市町村の病虫害防除担当者		3-1. 宮崎県内	3,000	5,000	8,000
					3-2. 宮崎県外	4,000	6,000	10,000
	4	その他	2. 以外の NPO 法人、地域住民、ボランティア		4-1. 宮崎県内	2,000	4,000	6,000
					4-2. 宮崎県外	3,000	5,000	8,000
5	宮崎県職員、宮崎市職員、宮崎大学職員、学生			無料（12/2 の昼食は付きません）				
12/2 昼食	・1.に該当する方は、区分にかかわらず 23,000 円（登録更新料含）となり、一日単位での受講はできません。登録更新には本講座の修了証が必要です。 ・更新対象は有効期限 2026 年 3 月 31 日または 2027 年 3 月 31 日及び失効された松保護士です。 昼食代金は受講料に含まれます。ただし、5.の無料参加者を除きます。また、昼食を希望しない場合の返金はいたしません。							
募集人数	120 名（定員になり次第締切）							
主 催	一般財団法人日本緑化センター							
後 援	林野庁、宮崎県、宮崎大学							
講座スケジュール（本講座は樹木医・造園 CPD 9.1 単位の認定プログラムです）（申請中）								
12/1 （月） 1 日 目 ・ 座 学	13：00～13：15	主催者挨拶、来賓挨拶						
	13：15～13：35	事業報告①－宮崎県環境森林部自然環境課－（20 分）						
	13：35～14：15	事業報告②「ドローンによる薬剤散布のガイドライン」（40 分） 一般財団法人日本緑化センター 専務理事						
	14：25～15：15	特別講義 1「松枯れのメカニズム・東日本と西日本の相違と現場での課題」（50 分） 元石川県農林総合研究センター林業試験場 千木 容 氏（樹木医）						
	15：25～16：15	特別講義 2「被害の鎮静化に至らない実態の背景と課題について」（50 分） 千葉大学名誉教授/農業政策研究会代表 本山 直樹 氏						
	16：25～16：55	特別講義 3「テダ松の木材としての使用の可能性と諸問題について(動画配信)」(30 分) 元 サウスアラバマ州立大学生物科学教授 ローレンス・G・テイト 氏						
	17：00～17：30	事業報告③「抵抗性マツの現状」（30 分） 一般財団法人日本緑化センター 緑化事業部次長 野口 淳						
	17：30～17：45	特別講義 4「無人ヘリによる薬剤散布の現状と課題（動画配信）」（15 分） 西日本スカイテック株式会社 代表取締役社長 清水 学 氏						
18：00～19：00	茶話会（一人 770 円、現地で徴収します。施設の都合上、アルコールはありません）							
12/2 （火） 2 日 目 ・ 実 習	9：00 集合	実習地：宮崎県青島青少年自然の家・宮崎県宮崎市熊野木崎浜海岸林（宮崎県宮崎市内）						
	9：10～9：30	①木崎浜海岸マツ林の維持管理について						
	9：50～10：40	②マツ林の観察方法と被害木の発見から対処までの手順・留意点						
	10：50～11：10	③小田式樹脂流出調査（調査手順と方法について）						
	11：10～11：45	④罹病検査のための材片採取の手順、⑤被害木の後食痕、産卵痕、脱出孔等の解説						
	11：45～12：40	――（昼食）――						
	12：40～13：20	⑥マツ材線虫病診断キットの使用手順の解説と質疑応答（ニッポンジーン）						
	13：20～14：00	⑦ドローンによる薬剤散布の実演（日本松保護士会・ヤンマーヘリ＆アグリ）						
	14：10～15：50	⑧予防・駆除実習（1 回 30 分、質疑応答 5 分×3 セット） ア）松枯れ予防樹幹注入処理(ニッソーグリーン)、イ）逸出抑制処理（井筒屋化学産業）、 ウ）土壌灌注処理（石原バイオサイエンス）						
	15：50～16：05	⑨閉会挨拶・修了証の授与						

・ 2 日間受講の方に、修了証をお渡しします（終了時に配布）。
・ 国および都道府県市町村等の病虫害防除担当者が当講座を受講し、（本講座受講の前後を問わず）松・松林の保護に関する業務経歴が通算して 1 年以上を有する方は、次年度以降、松保護士資格試験に応募することができます。